

移動図書館サービス全域化計画（案）に対するご意見の概要及びご意見に対する考え方

パブリックコメント募集期間：令和5年9月15日（金）から9月29日（金）まで

3件：1名

	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
1	イベントやショッピングセンター	移動図書館の利用を土日にも拡大してほしい。各地イベントや土日買い物イオンスーパーセンターで本を借りれると便利。特に一関図書館は有料の市営駐車場でしか止めれないのもっとどの世代にも利用できるように対象を拡大してほしいです。	移動図書館の土日運行、イベントや商業施設での運行について、今後の需要を把握しながら、検討を進めてまいります。 また、一関図書館には無料駐車場120台を備えておりますが、文化施設の行事がある日などは利用者により満車となる場合がありますのでご理解願います。
2	配本所設置サービスについて	来年秋にオープンする国道343号、一関市大東の道の駅だいたうにも買い物といっしょに本を借りれると利便性が向上するので配本所(スマホでのネット予約した受け取りコーナーと返却ポスト)を設置してほしい。大東町での移動距離の短縮	配本所の『道の駅だいたう』への設置、予約本受け取り、返却ポストの設置について、オープン後の状況や、施設管理者との協議が必要なことから、今後の検討の参考とさせていただきます。
3	移動図書館サービスについて	移動図書館の対象が図書館への来館が困難な方、児童生徒となっているが近年の物価高、ガソリン高で図書館から遠い住んでいる仕事を持っている人にも対象拡大してほしい。 大東町の場合、摺沢地区に図書館があるため大原、興田、猿沢は距離がある為、ガソリン高で図書館利用しにくくなっている。来年秋に道の駅だいたう(大東町どの地域からも利用しやすい浜民地区に)ができるのでなぎさ号を土日に運行して図書館サービス充実してほしい。返却ポストも設置してほしい。	全域サービスの対象の拡大やなぎさ号の土日運行について、需要や適切な方法等を調査しながら、今後の検討の参考とさせていただきます。